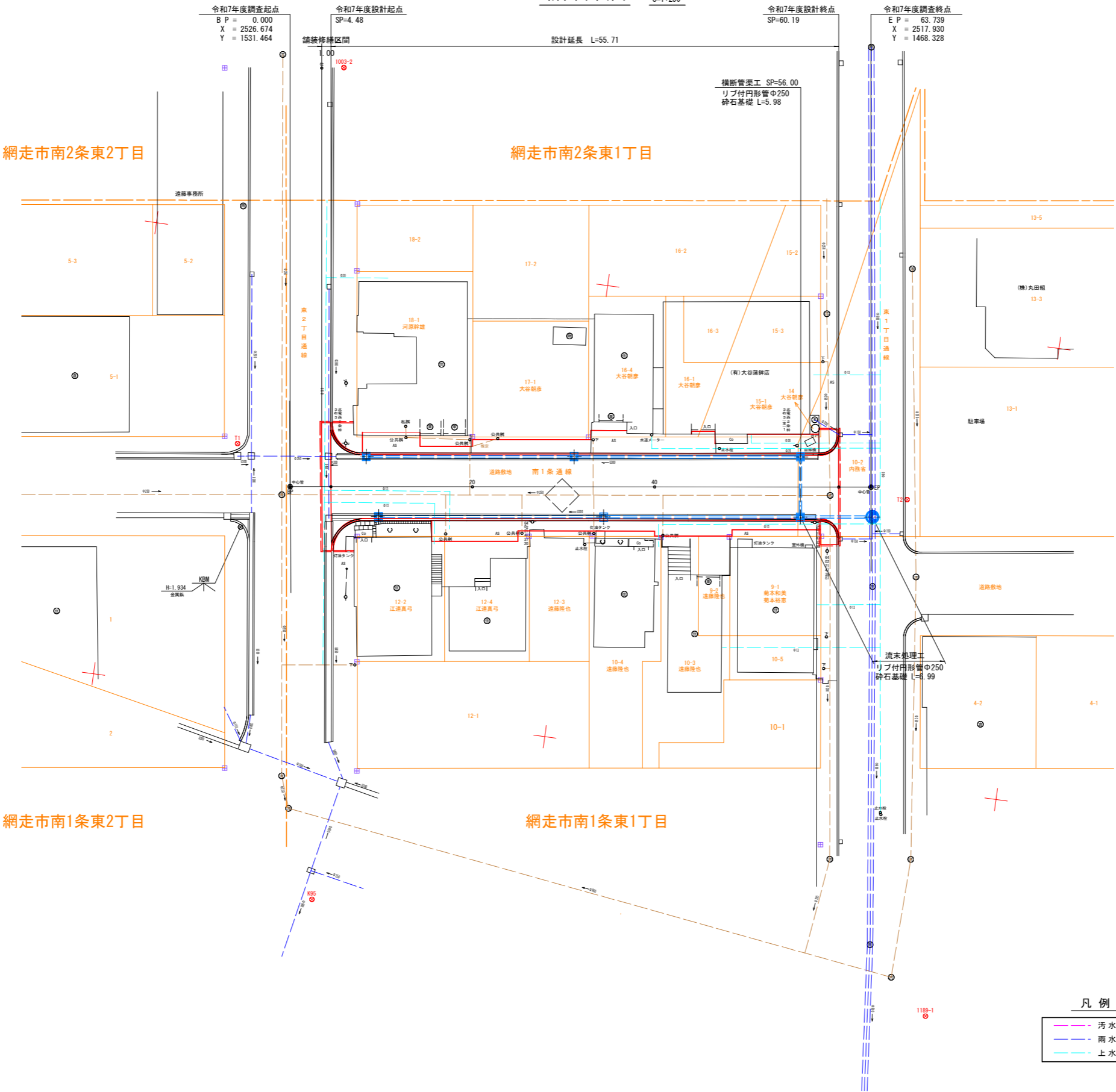


計画平面図

S=1:250

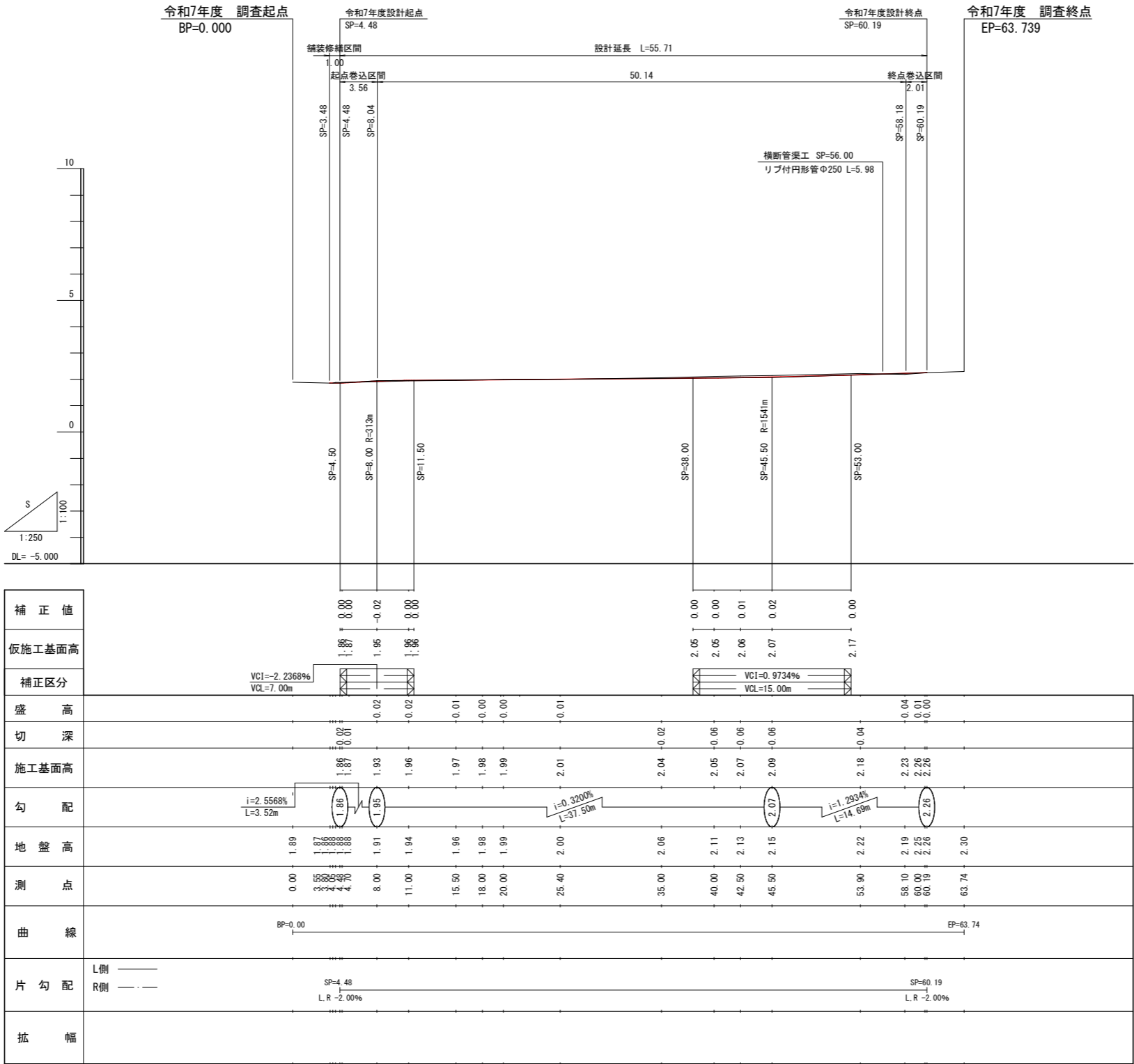


基準点成果表				
点 名	X	Y	標 高	
E3R3 1005-3	1630.730	1358.102	4.266	
R3R3 2029-3	1507.345	1206.653	3.517	
T1	1604.313	1183.637	2.332	
T2	1619.055	1257.847	2.457	

凡 例		
汚水排水	雨水排水	上水道管

年 度	令 和 7 年 度		
路線名	南 1 条 通 線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	計 画 平 面 図		
縮 尺	図 示	図面番号	1/18
設計年月	令 和 7 年 8 月 29 日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
	網 走 市 役 所		

縦断面



年度	令和7年度		
路線名	南1条通線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	縦断面		
縮尺	V=1:100 H=1:250	図面番号	2/18
設計年月	令和7年8月29日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
	網走市役所		

土工定規図

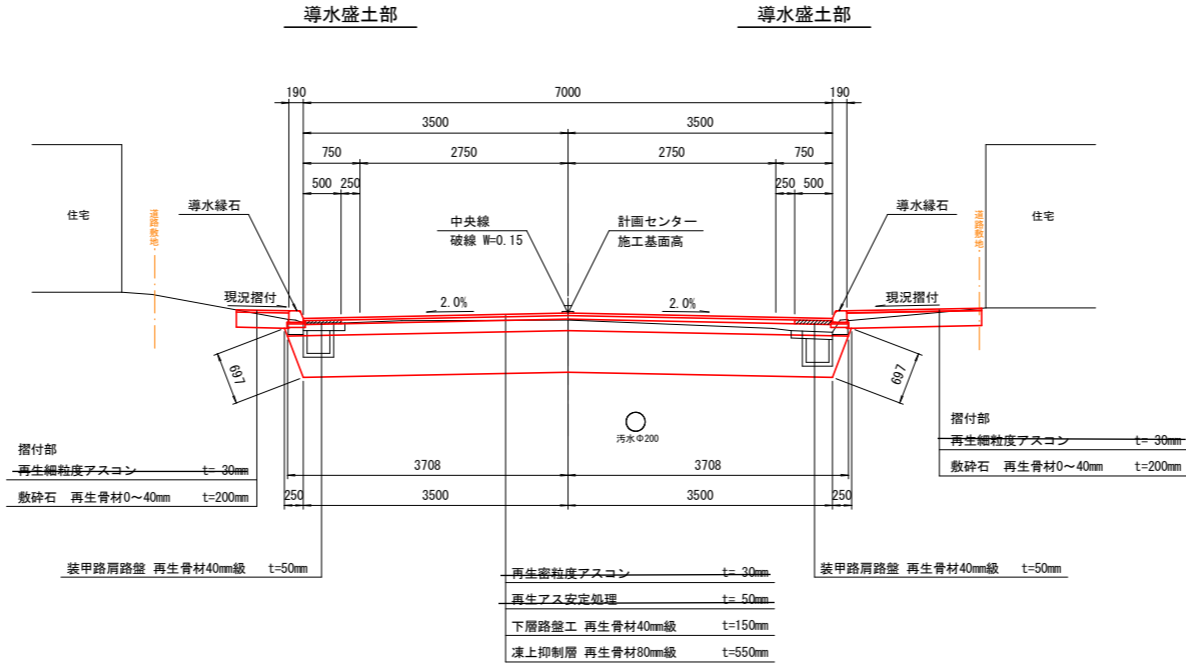
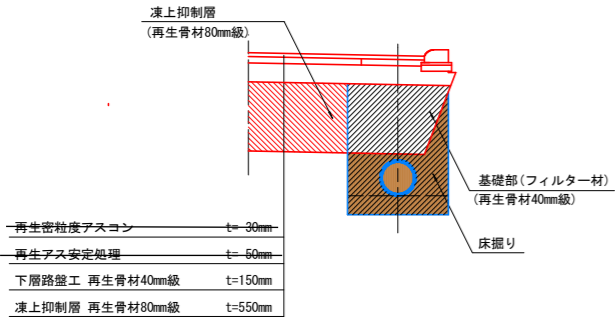
S=1:50

設計条件

構造種別	3種4級
設計速度	30 km/h
設計幅員	路肩 車道 路肩 0.75+5.50+0.75
交通区分	N3交通
舗装合計厚	82 cm
最大積雪深	100cm 程度
堆雪スペース	
設計CBR	6
理論最大凍結深さ	115 cm

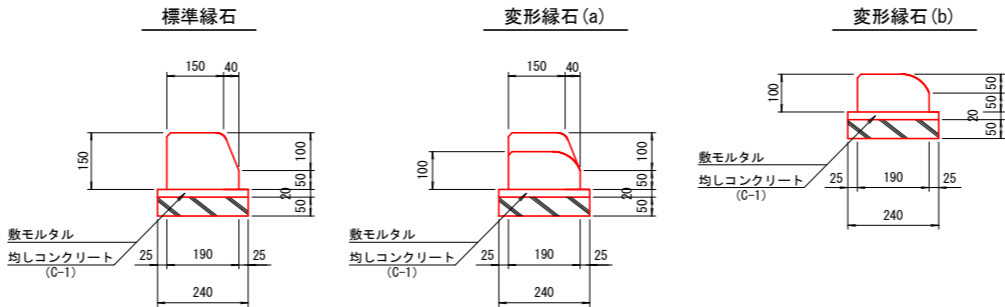
縦断管渠部詳細図

S=1:30



導水縁石

S=1:10



※ 現計画では路床排水は考慮していない。現地掘削時に路床排水が確認された場合は監督員と協議すること。

年度	令和7年度		
路線名	南1条通線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	土工定規図		
縮尺		図面番号	3/18
設計年月	令和7年8月29日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
	網走市役所		

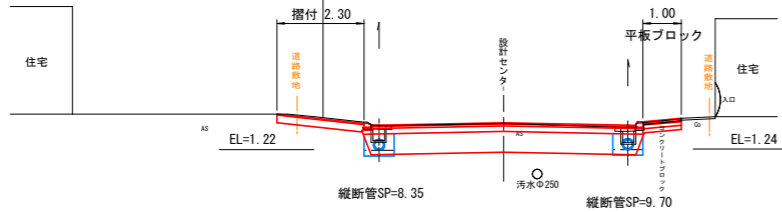
MCA = 3.15
MBA1 = 0.00
MFCA = 0.10
MFBA = 0.43
M凍上抑制層 = 1.59

MCA = 2.55
MBA1 = 0.00
MFCA = 0.10
MFBA = 0.40
M凍上抑制層 = 1.59

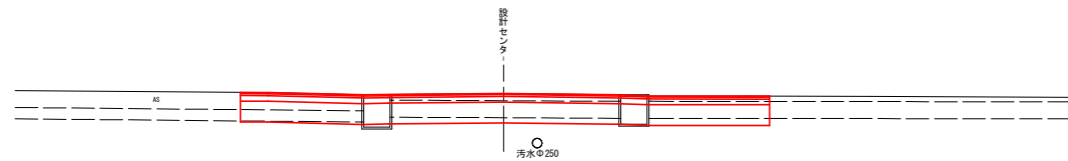
SP=8.04
CA = 3.2
BA1 = 0.0
FCA = 0.1
FBA = 0.41
凍上抑制層 = 1.59

R側住宅入口
8.00
GH = 1.91
FH = 1.93
BH = 0.02
凍上抑制層 = 1.59

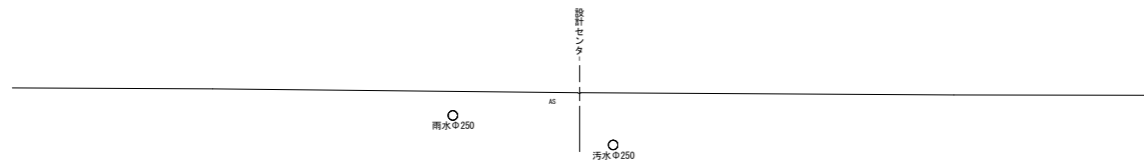
SP=8.04
CA = 2.7
BA1 = 0.0
FCA = 0.1
FBA = 0.39
凍上抑制層 = 1.59



4.48
GH = 1.88
FH = 1.86
CH = 0.02



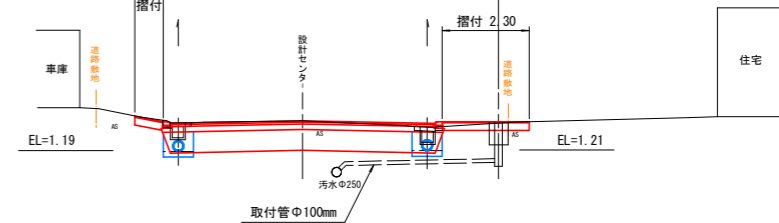
0.00
GH = 1.89
FH = 0.00
CH = 0.00



MCA = 3.00
MBA1 = 0.00
MFCA = 0.15
MFBA = 0.48
M凍上抑制層 = 1.59

L側車庫入口
18.00
GH = 1.98
FH = 1.98
BH = 0.00

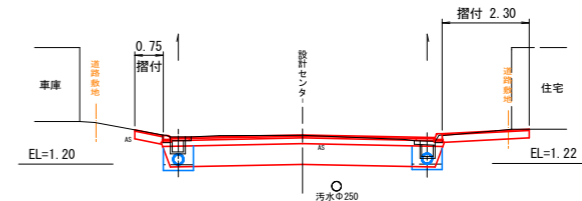
公共樹② SP=17.07
天端 EL=1.95



CA = 2.9
BA1 = 0.0
FCA = 0.1
FBA = 0.47
凍上抑制層 = 1.59

CA = 2.8
BA1 = 0.0
FCA = 0.1
FBA = 0.45
凍上抑制層 = 1.59

L側車庫入口
15.50
GH = 1.96
FH = 1.97
BH = 0.01

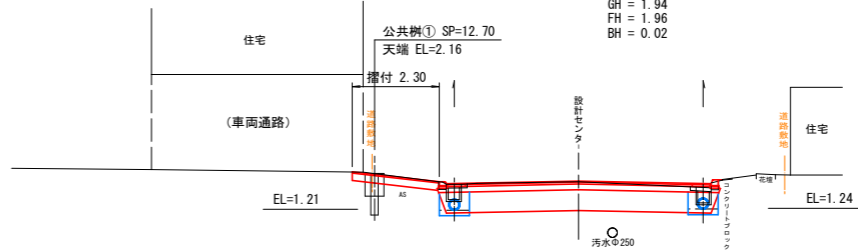


CA = 2.8
BA1 = 0.0
FCA = 0.1
FBA = 0.45
凍上抑制層 = 1.59

CA = 3.0
BA1 = 0.0
FCA = 0.1
FBA = 0.44
凍上抑制層 = 1.59

MCA = 2.95
MBA1 = 0.00
MFCA = 0.10
MFBA = 0.45
M凍上抑制層 = 1.59

L側車両通路
11.00
GH = 1.94
FH = 1.96
BH = 0.02



CA = 3.1
BA1 = 0.0
FCA = 0.1
FBA = 0.44
凍上抑制層 = 1.59

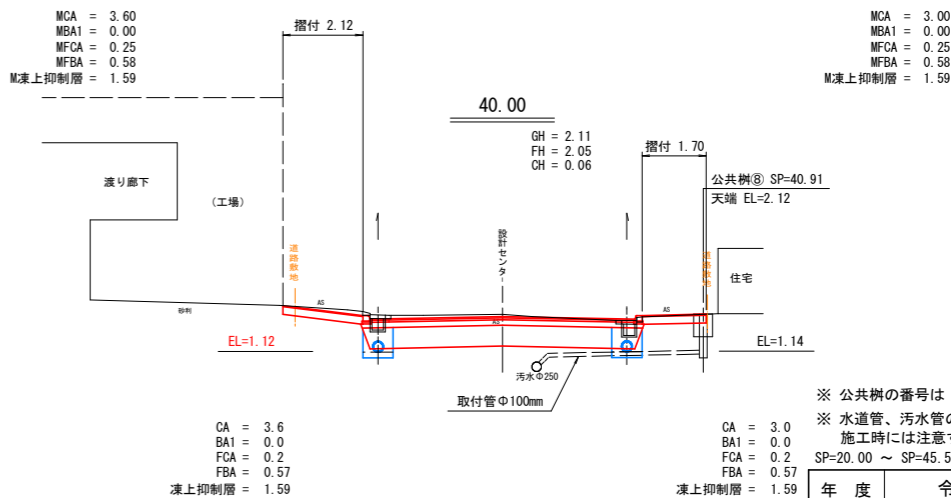
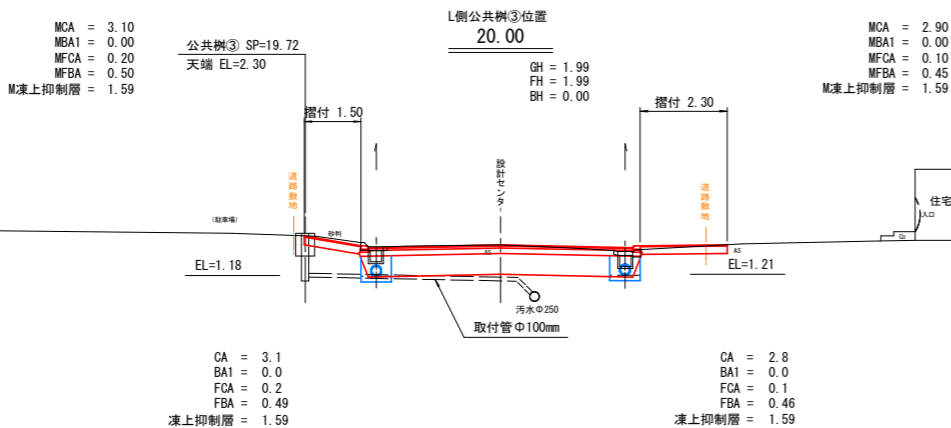
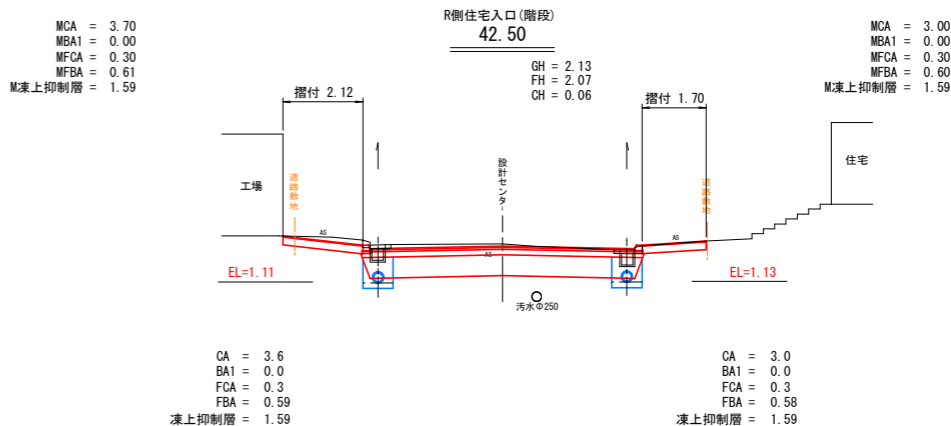
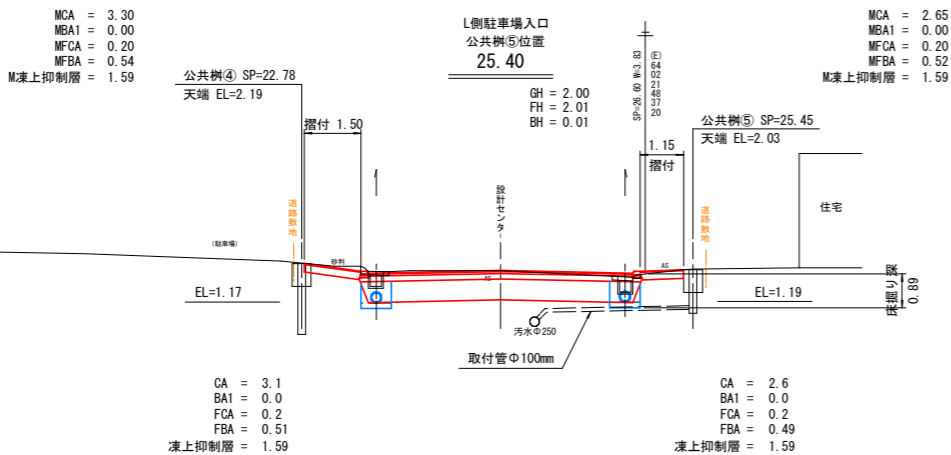
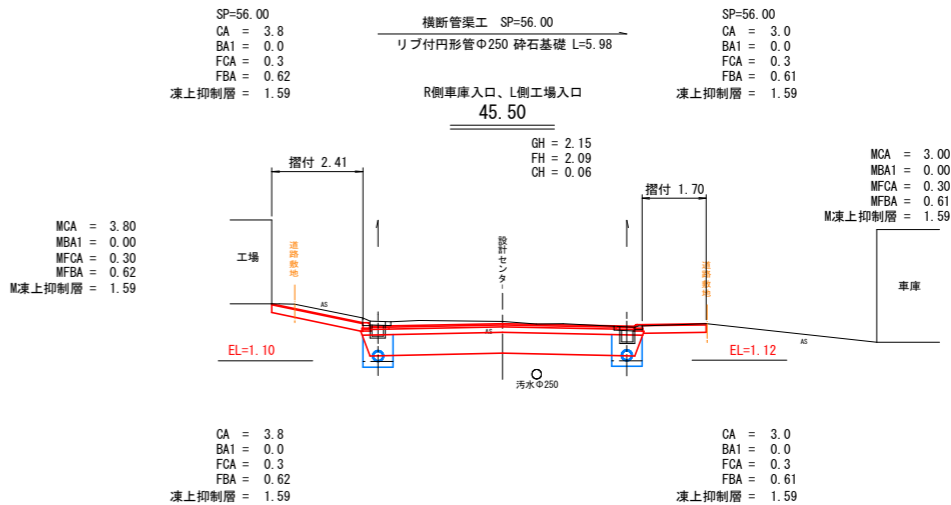
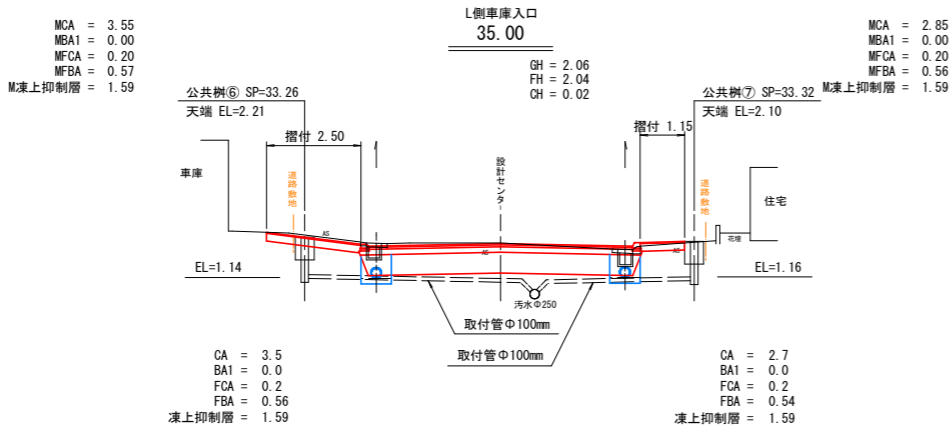
CA = 2.4
BA1 = 0.0
FCA = 0.1
FBA = 0.41
凍上抑制層 = 1.59

※ 公共樹の番号は「支障物件平面図」を参照
※ 水道管、汚水管の位置及び高さは想定である。
施工時には注意すること。

SP=0.00 ~ SP=18.00

年 度	令和 7 年 度		
路線名	南 1 条 通 線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	横断図1		
縮 尺	1:100	図面番号	4/18
設計年月	令和 7 年 8 月 29 日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
	網 走 市 役 所		

凡例
CA: 土砂掘削
BA1: 路床盛土(2.5m未満)
FCA: 床掘り
FBA: フィルター材

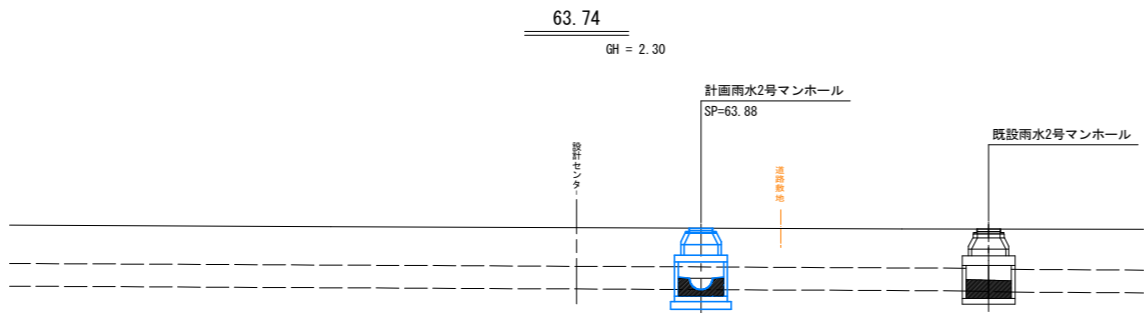


※ 公共樹の番号は「支障物件平面図」を参照
※ 水道管、汚水管の位置及び高さは想定である。
施工時には注意すること。

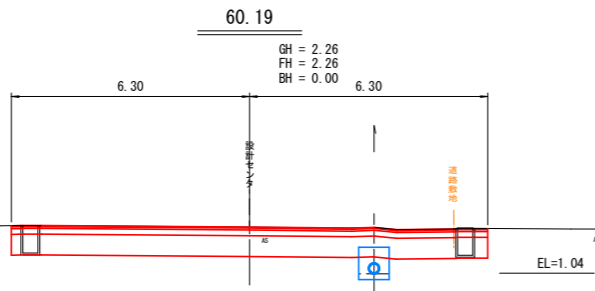
SP=20.00 ~ SP=45.50

年 度	令和 7 年 度		
路線名	南 1 条 通 線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	横断面図2		
縮 尺	1:100	図面番号	5/18
設計年月	令和 7 年 8 月 29 日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
網 走 市 役 所			

凡例
CA: 土砂掘削
BA1: 路床盛土(2.5m未満)
FCA: 床掘り
FBA: フィルター材



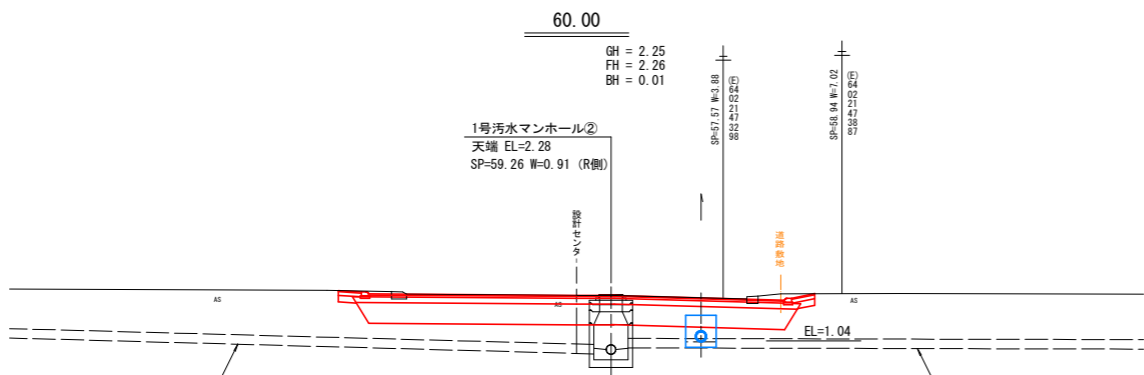
DL=-5.000



※ 終点交差点部の土工は交差点で計上
SP=60.19

※ 終点交差点部の土工は交差点で計上
SP=60.19

DL=-5.000



終点交差点区間 L=2.01

終点交差点区間 L=2.01

汚水管φ250mm
SP=58.18
CA = 3.8
BA1 = 0.0
FCA = 0.0
FBA = 0.00
凍上抑制層 = 1.98

汚水管φ250mm
SP=58.18
CA = 3.0
BA1 = 0.0
FCA = 0.0
FBA = 0.00
凍上抑制層 = 1.98

MCA = 3.80
MBA1 = 0.00
MFCA = 0.00
MFBA = 0.00
M凍上抑制層 = 1.98

MCA = 3.00
MBA1 = 0.00
MFCA = 0.00
MFBA = 0.00
M凍上抑制層 = 1.98

SP=56.00
CA = 3.8
BA1 = 0.0
FCA = 0.0
FBA = 0.00
凍上抑制層 = 1.98

SP=56.00
CA = 3.0
BA1 = 0.0
FCA = 0.0
FBA = 0.00
凍上抑制層 = 1.98

DL=-5.000

SP=58.18

SP=58.18

※ 公共樹の番号は「支障物件平面図」を参照
※ 水道管、汚水管の位置及び高さは想定である。
施工時には注意すること。
SP=60.00 ~ SP=63.74

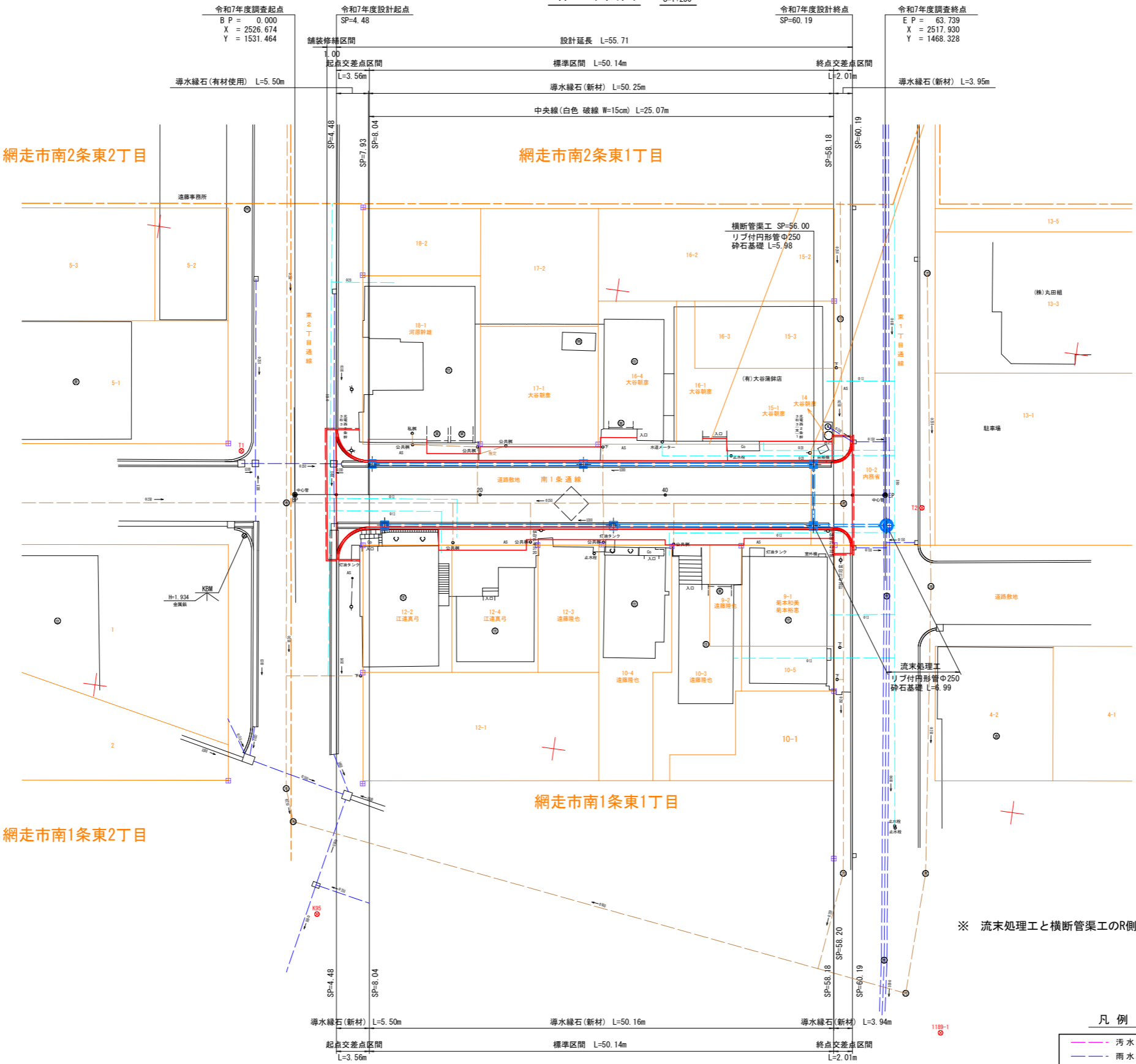
年 度	令和 7 年 度		
路線名	南 1 条 通 線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	横断図3		
縮 尺	1:100	図面番号	6/18
設計年月	令和 7 年 8 月 29 日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
	網 走 市 役 所		

凡例

CA:土砂掘削
BA1:路床盛土(2.5m未満)
FCA:床掘り
FBA:フィルター材

作工平面図

S=1:250



基準点成果表				
点 名	X	Y	標 高	
E3R3 1005-3	1630.730	1358.102	4.266	
R3R3 2029-3	1507.345	1206.653	3.517	
T1	1604.313	1183.637	2.332	
T2	1619.055	1257.847	2.457	

※ 流末処理工と横断管渠工のR側雨水樹は、「令和7年度 東1丁目道路改修工事」で施工済である。

凡 例

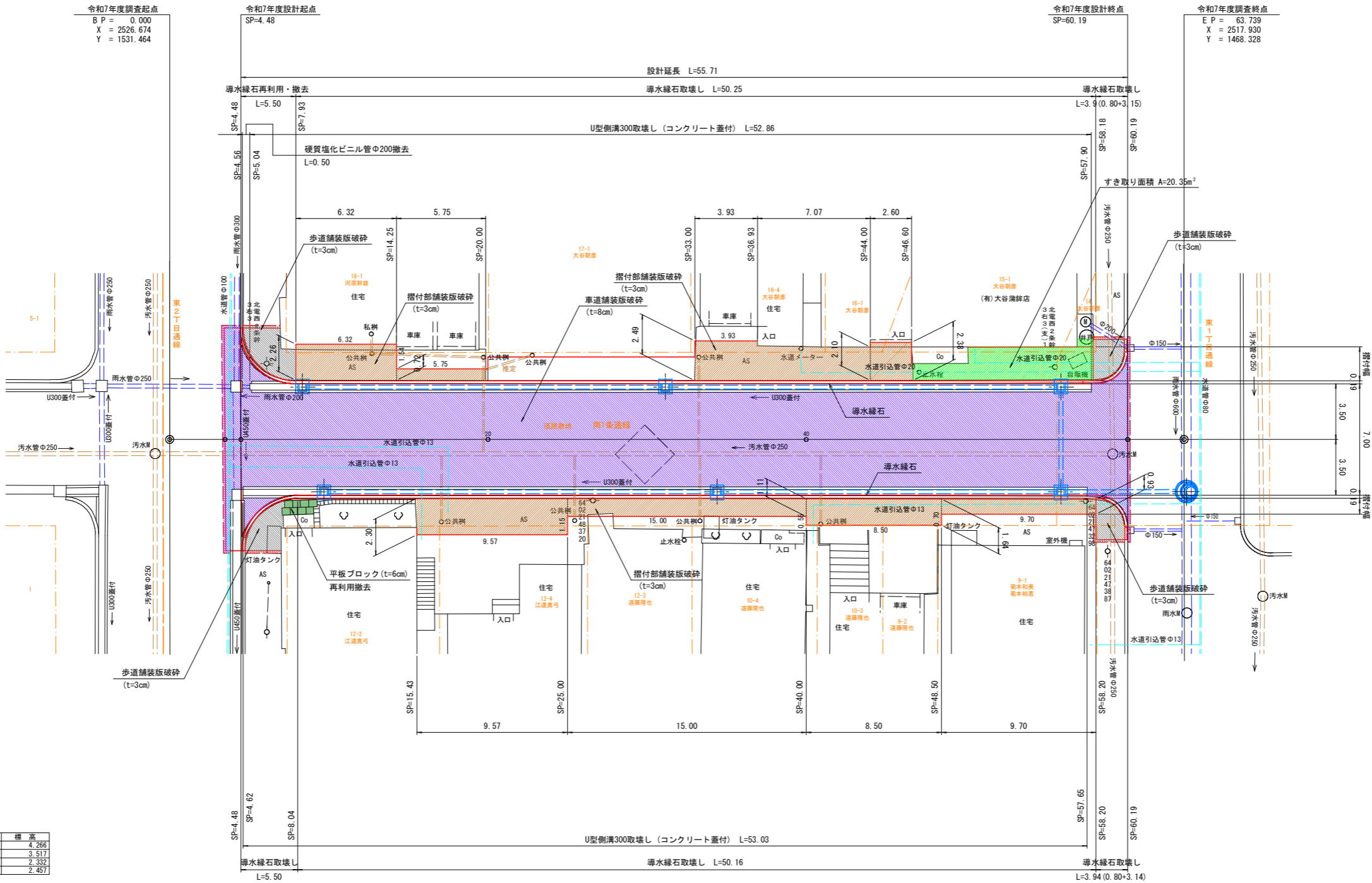
汚水排水
雨水排水
上水道管

年 度	令 和 7 年 度		
路線名	南 1 条 通 線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	作工平面図		
縮 尺	図 示	図面番号	7/18
設計年月	令和 7 年 8 月 29 日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
	網 走 市 役 所		

撤去工平面図

S=1:150

- ※ ・起終点部の舗装切断、舗装版破砕は「交差点撤去工詳細図」に記載している。
- ・本線の舗装版破砕は「数量計算書」で算出している。
- ・起終点部の歩道の舗装切断、舗装版破砕は「交差点撤去工詳細図」に記載している。
- ・本線R側の平板ブロックの撤去は「起点交差点撤去工詳細図」に記載している。

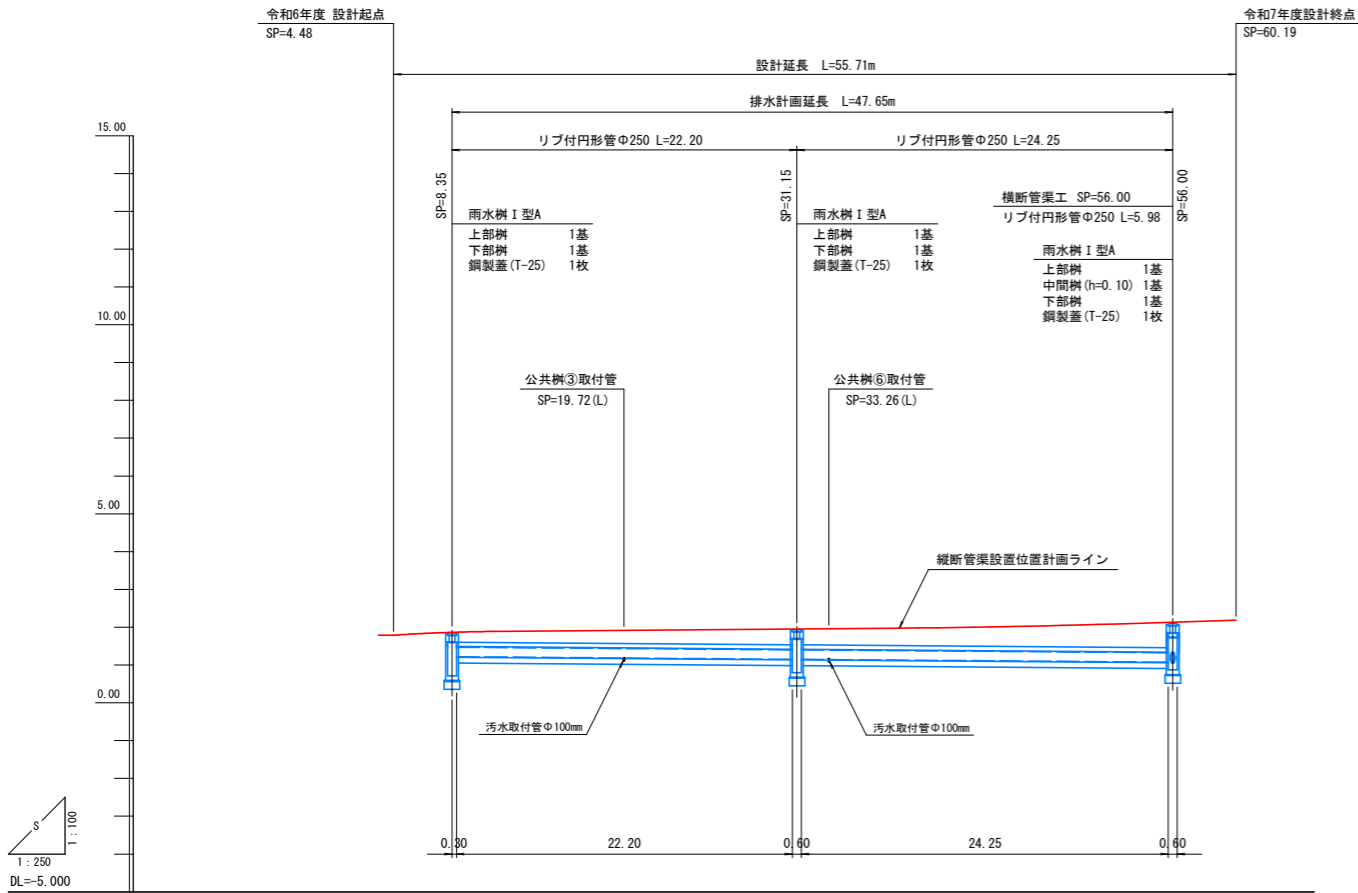


基準点成果表				
点 名	X	Y	標 高	
E3R3 1005-3	1630.730	1359.102	4.266	
R3R3 2029-3	1507.945	1206.653	3.517	
T1	1604.313	1183.837	2.332	
T2	1619.055	1257.847	2.457	

年 度	令和 7 年 度		
路線名	南 1 条 通 線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	撤去工平面図		
縮 尺	図示	図面番号	8/18
設計年月	令和 7 年 8 月 29 日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
	網 走 市 役 所		

排水工縦断面図

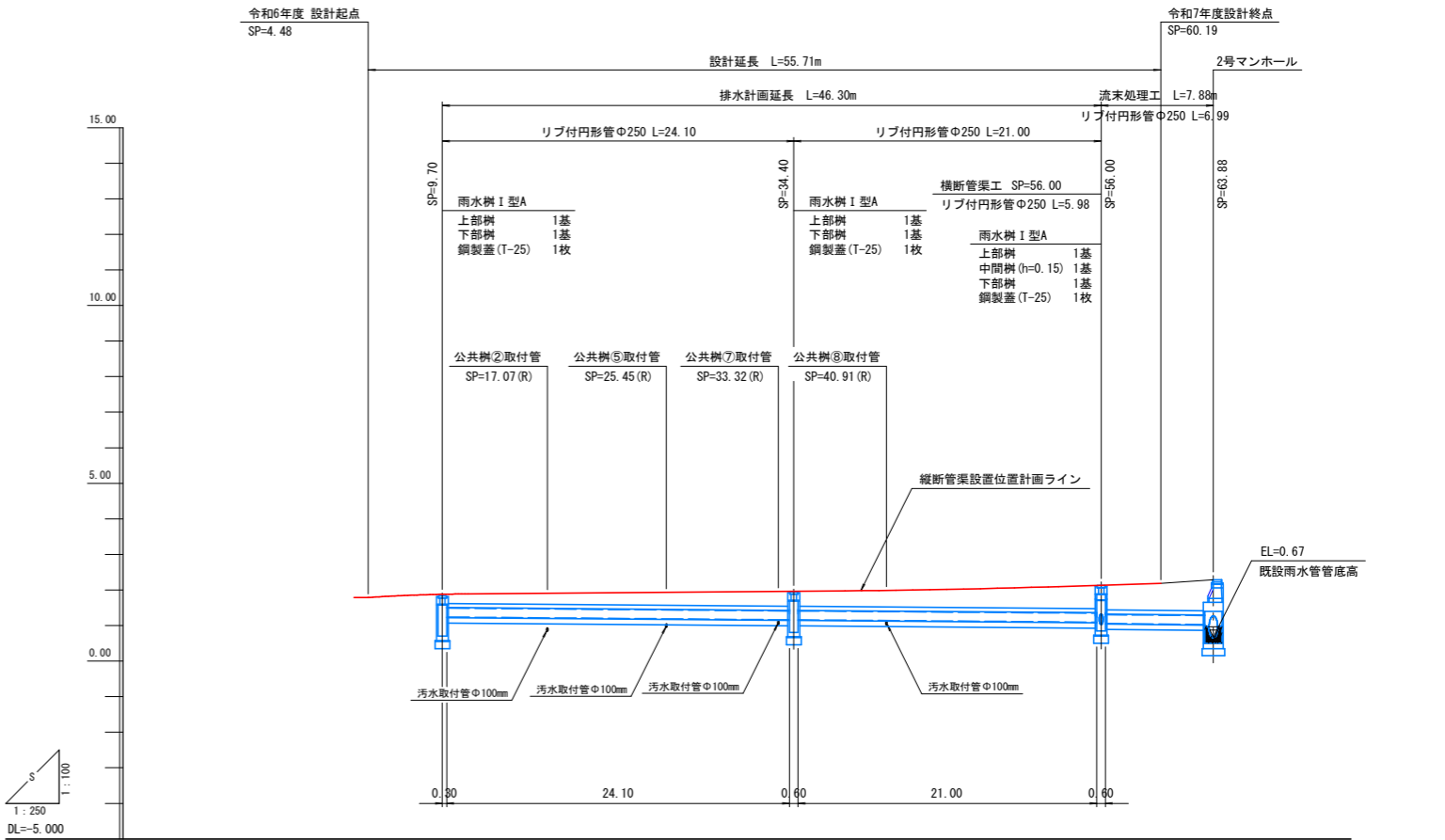
排水工縦断面図 (L側)



排水型式	リブ付円形管φ250砕石基礎 L=47.65									
区間延長	22.80 24.25									
雨水樹天端高	1.82	1.91								2.10
排水計画高	1.22 1.21 1.20 1.19 1.18 1.17 1.15 1.14 1.12 1.11 1.10									
勾配	1.22	i=0.3153% L=22.20m								1.07
舗装計画高 (排水位置)	1.86 1.89 1.90 1.91 1.92 1.94 1.95 1.97 1.98 2.00 2.02									
測点	0.00 4.48 8.00 8.35 11.00 15.50 18.00 20.00 25.40 31.15 35.00 40.00 42.50 45.50 56.00 60.00 60.19									

※1 公共樹の番号は支障物件平面図を参照
※2 取付管の高さは想定である

排水工縦断面図 (R側)



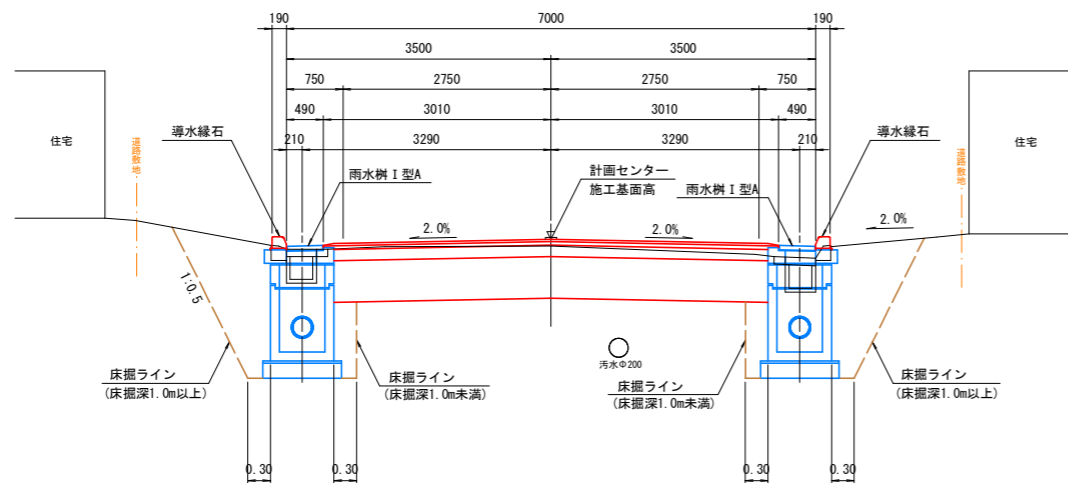
排水型式	リブ付円形管φ250砕石基礎 L=46.30									
区間延長	24.70 21.00 7.88									
雨水樹天端高	1.84	1.92								2.29
排水計画高	1.24 1.24 1.22 1.21 1.21 1.19 1.16 1.14 1.13 1.12									
勾配	1.24	i=0.3320% L=24.10m								1.03
舗装計画高 (排水位置)	1.88 1.89 1.90 1.91 1.92 1.94 1.95 1.98 2.00 2.02									
測点	0.00 4.48 8.00 9.70 11.00 15.50 18.00 20.00 25.40 34.40 35.00 40.00 42.50 45.50 56.00 60.00 63.88 66.00 66.19									

※1 公共樹の番号は支障物件平面図を参照
※2 取付管の高さは想定である

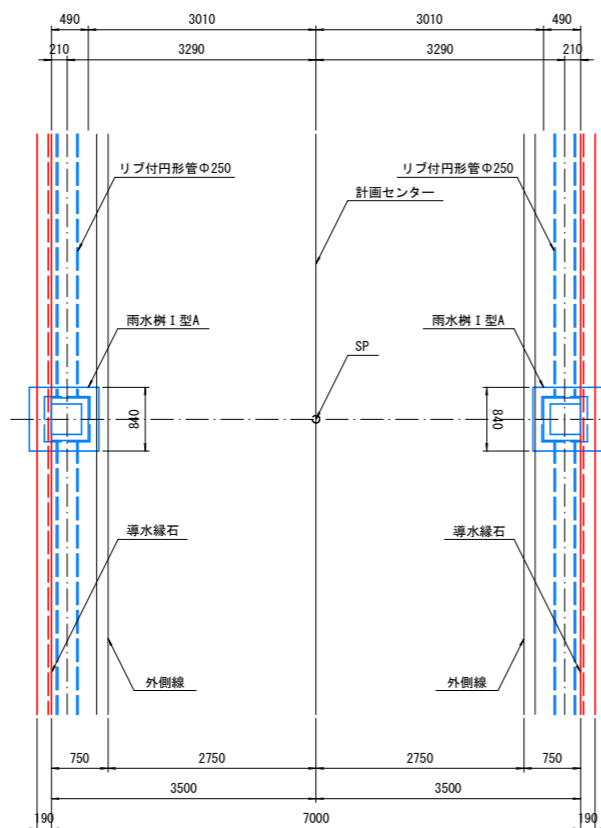
年 度	令和 7 年 度		
路線名	南 1 条 通 線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	排水工縦断面図		
縮 尺	V=1:100 H=1:250	図面番号	9/18
設計年月	令和 7 年 8 月 29 日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
網 走 市 役 所			

排水工標準図

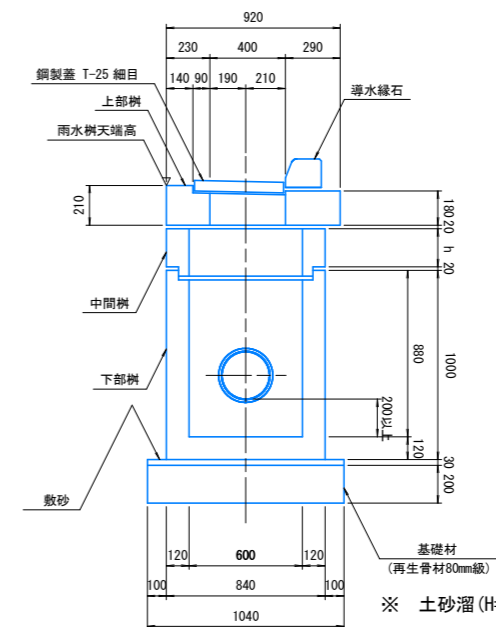
側 面 図 S=1:50



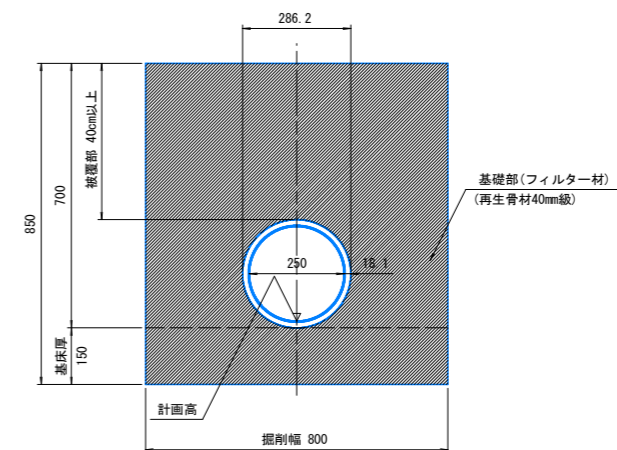
平面图 S=1:50



雨水枋 I 型A S=1:20



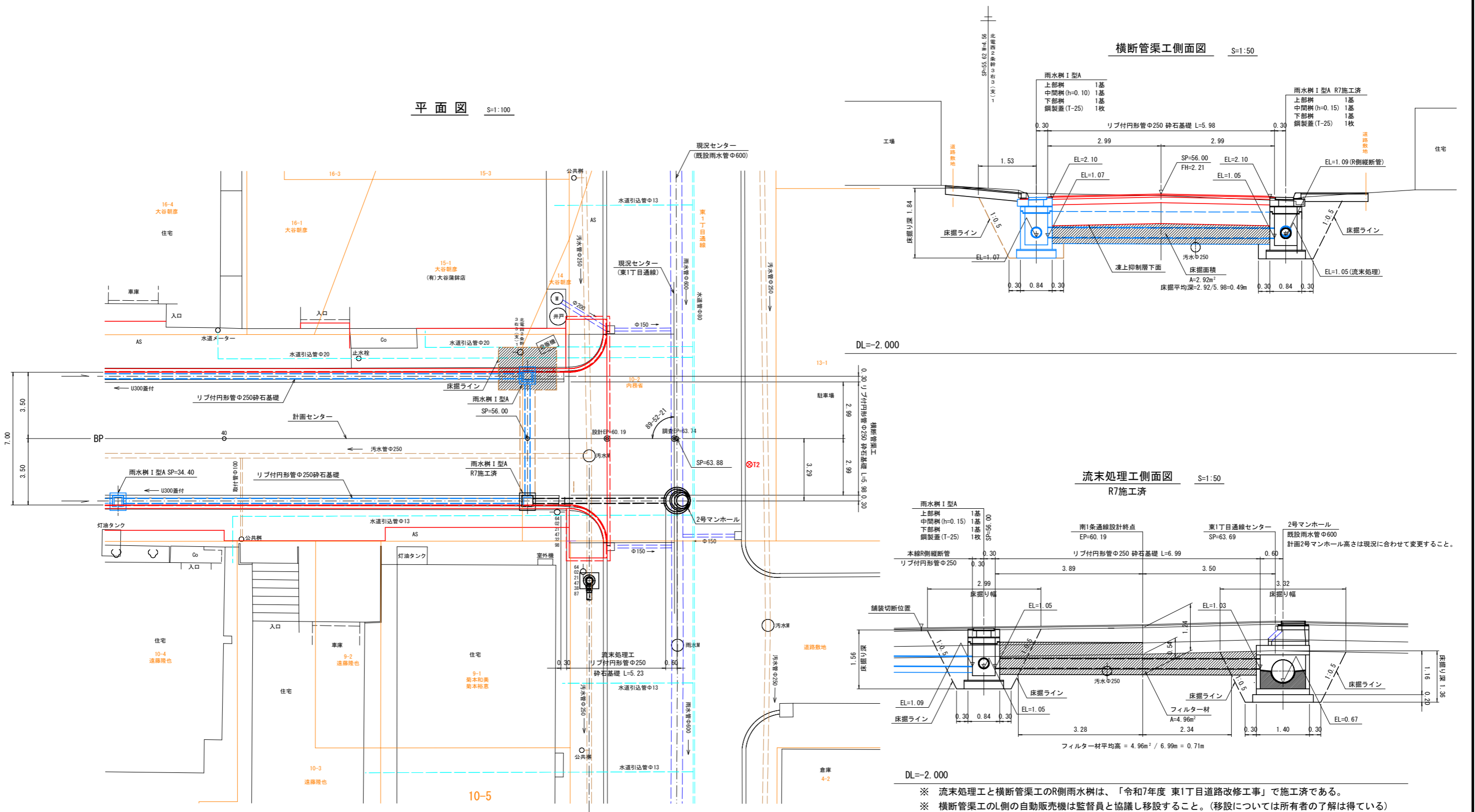
管渠断面図



注意事項
上下水道関係の位置と高さは推定のため、施工時に排水管・樹が支障とならないよう注意が必要である。支障等で変更する場合は、管の土被り50cmが確保できるか確認を行う。

年 度	令和 7 年 度		
路線名	南 1 条 通 線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	排水工標準図		
縮 尺	図示	図面番号	10/18
設計年月	令和 7 年 8 月 29 日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
	網 走 市 役 所		

横断管渠・流末処理詳細図

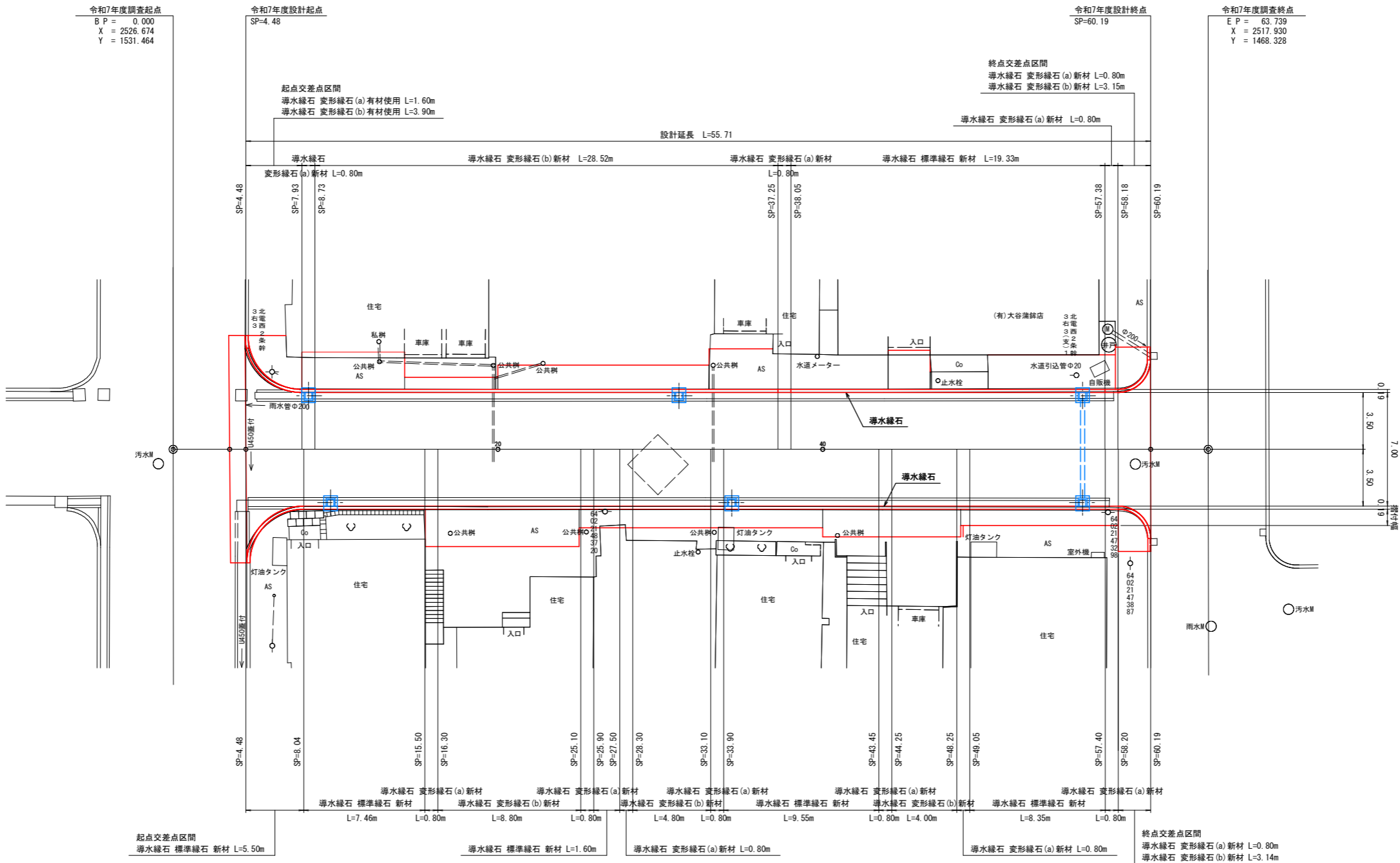


年 度	令和 7 年 度		
路線名	南 1 条 通 線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	横断管渠・流末処理詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	11/18
設計年月	令和 7 年 8 月 29 日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
網 走 市 役 所			

緑石工平面図

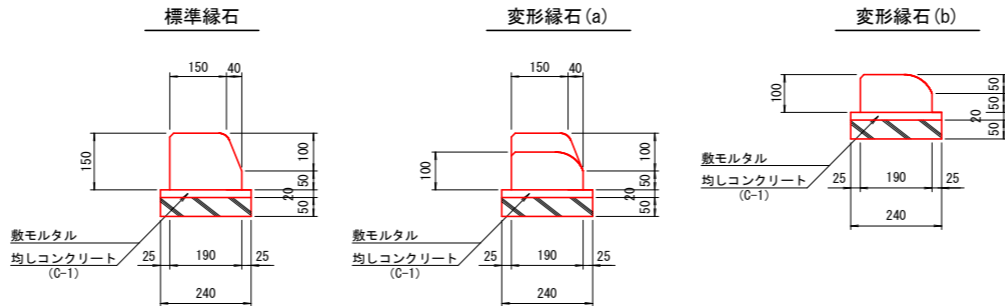
平面図

S=1:150



導水緑石

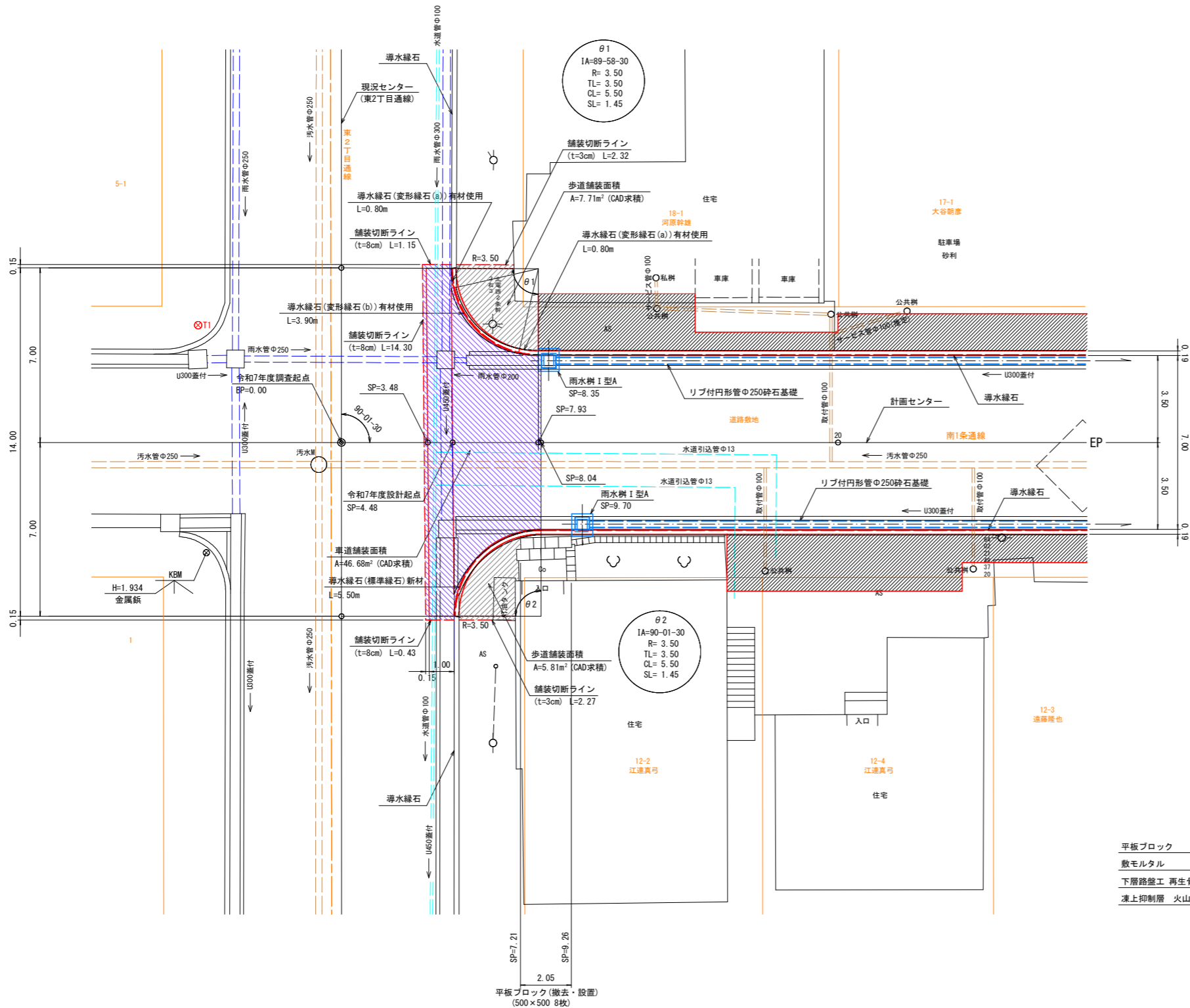
S=1:10



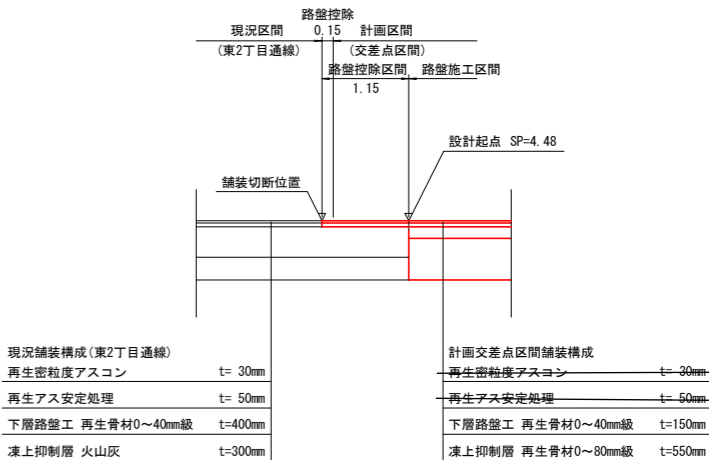
年度	令和7年度		
路線名	南1条通線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	緑石工平面図		
縮尺	図示	図面番号	12/18
設計年月	令和7年8月29日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
	網走市役所		

起点交差点詳細図

平面図 S=1:100

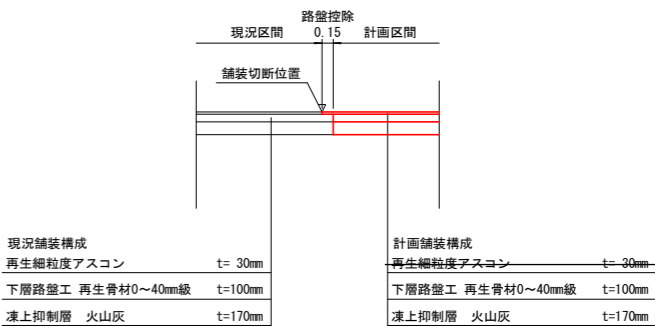


舗装切断部詳細図 (車道部) S=1:50

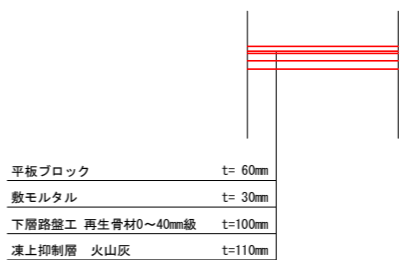


※ 東2丁目通線の舗装構成は資料がないため、想定で記載している。現況の舗装構成を確認後監督員と協議し交差点部の舗装構成は、上位の舗装構成とすること。

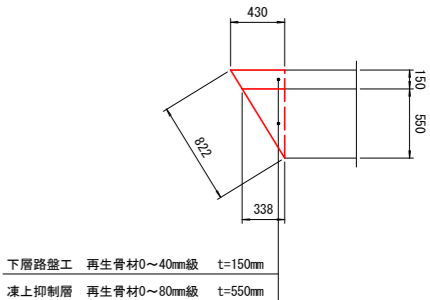
舗装切断部詳細図 (歩道部) S=1:50



平板ブロック舗装 (歩道 500×500) S=1:50



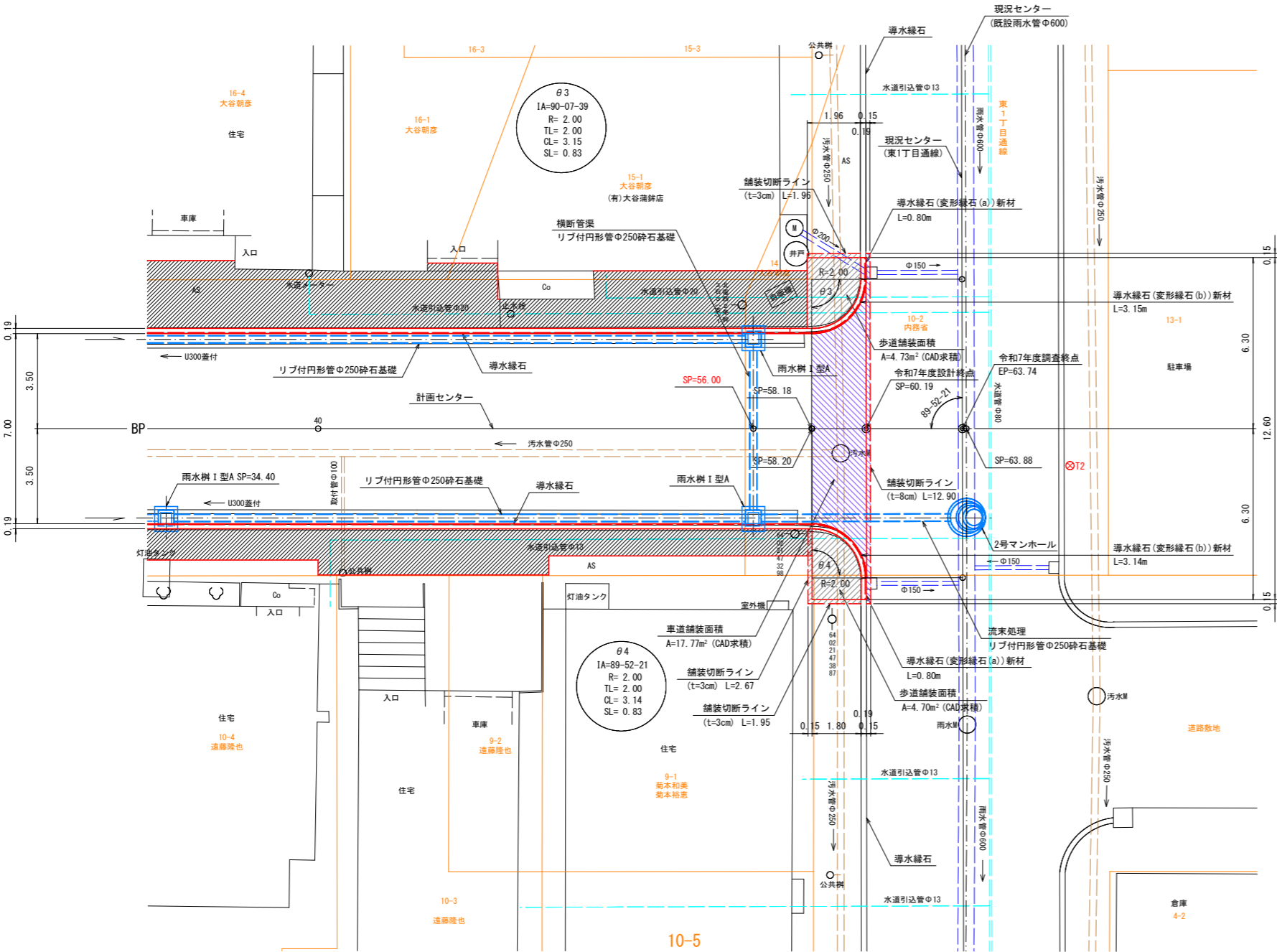
縁石下部詳細図 S=1:30



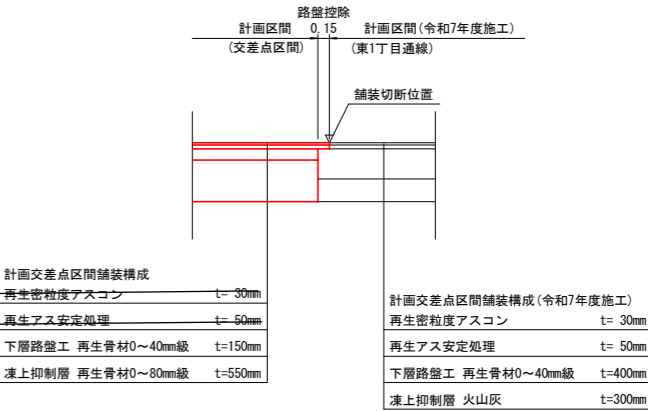
年 度	令和 7 年 度		
路線名	南 1 条 通 線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	起点交差点詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	13/18
設計年月	令和 7 年 8 月 29 日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
網 走 市 役 所			

終点交差点詳細図

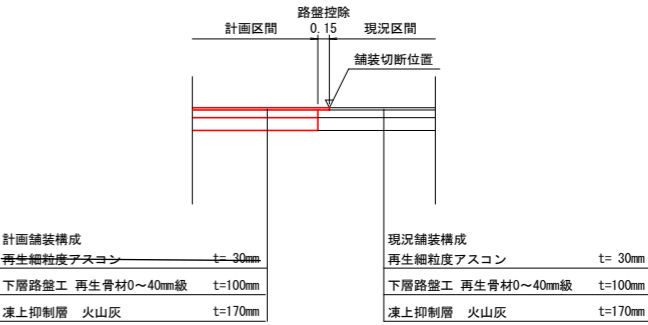
平面図 S=1:100



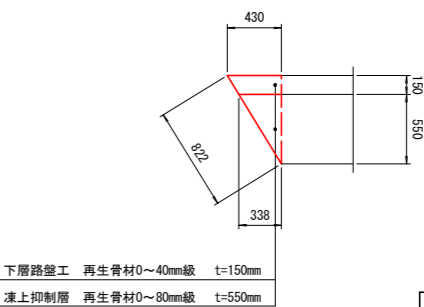
舗装切断部詳細図 (車道部) S=1:50



舗装切断部詳細図 (歩道部) S=1:50



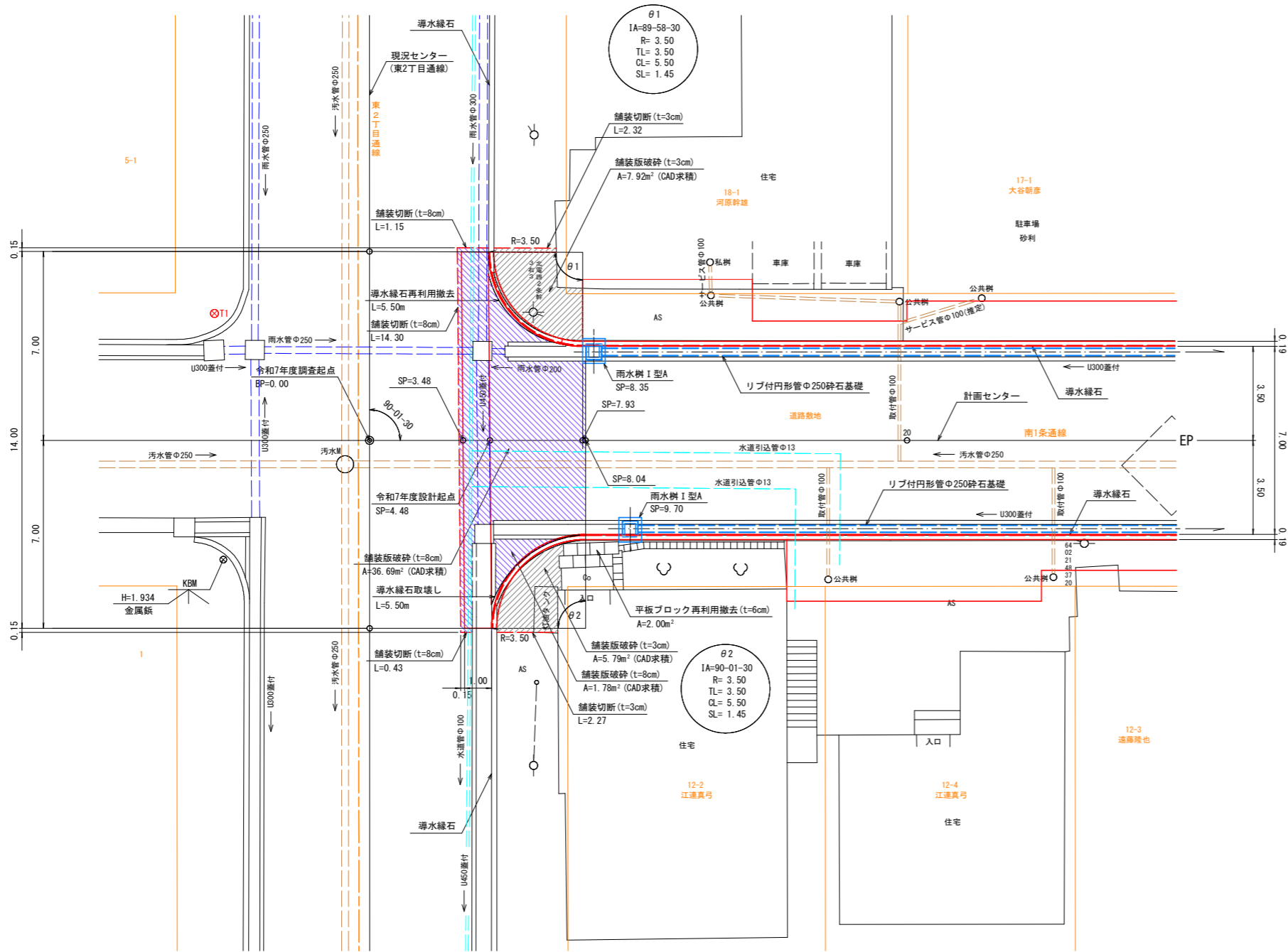
縁石下部詳細図 S=1:30



年 度	令和 7 年 度		
路線名	南 1 条 通 線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	終点交差点詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	14/18
設計年月	令和 7 年 8 月 29 日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
網 走 市 役 所			

起点交差点撤去工詳細図

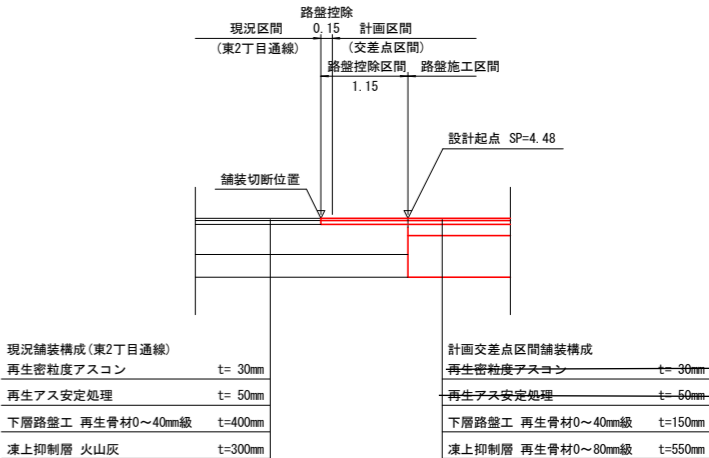
平面図 S=1:100



数量表

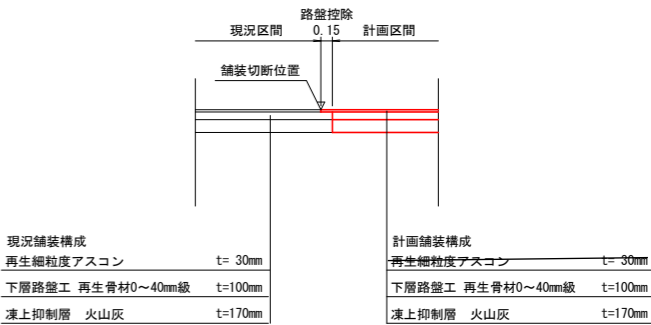
舗装切込延長 (t=12cm)	$\Sigma L=1.15+14.30+0.43 = 15.88m$
舗装切込延長 (t=3cm)	$\Sigma L=2.32+2.27 = 4.59m$
導水縁石取壊し延長	$\Sigma L= 5.50m$
導水縁石再利用撤去延長	$\Sigma L= 5.50m$
舗装版破砕 (t=12cm) 面積	$\Sigma A= 36.69+1.78 = 38.47m^2$
舗装版破砕 (t=3cm) 面積	$\Sigma A= 7.92+5.79 = 13.71m^2$
平板ブロック再利用撤去 (t=6cm) 面積	$\Sigma A= 2.00m^2$

舗装切込部詳細図 (車道部) S=1:50



※ 東2丁目通線の舗装構成は資料がないため、想定で記載している。現況の舗装構成を確認後監督員と協議し交差点部の舗装構成は、上位の舗装構成とすること。

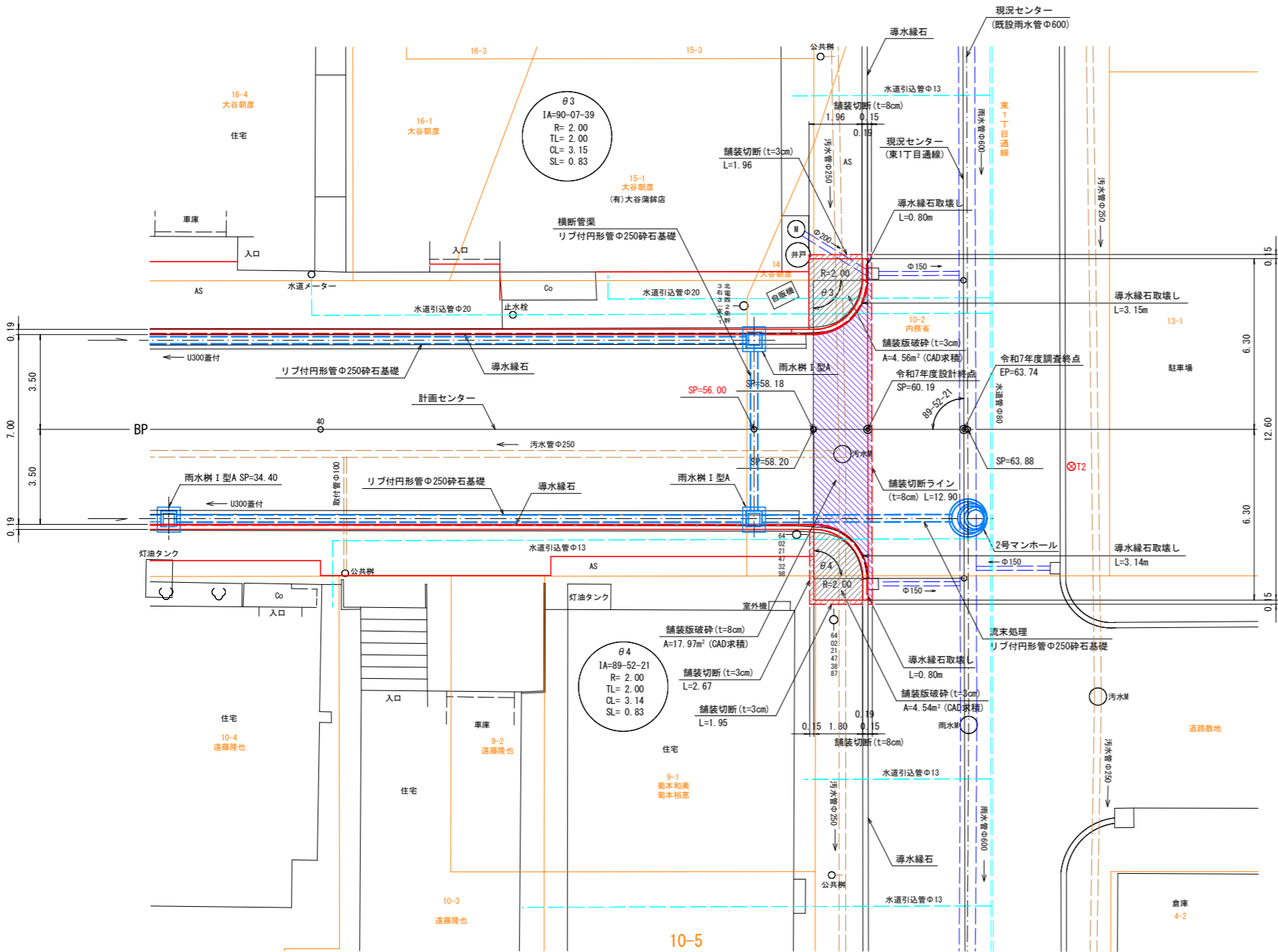
舗装切込部詳細図 (歩道部) S=1:50



年度	令和7年度		
路線名	南1条通線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	起点交差点撤去工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	15/18
設計年月	令和7年8月29日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
	網走市役所		

終点交差点撤去工詳細図

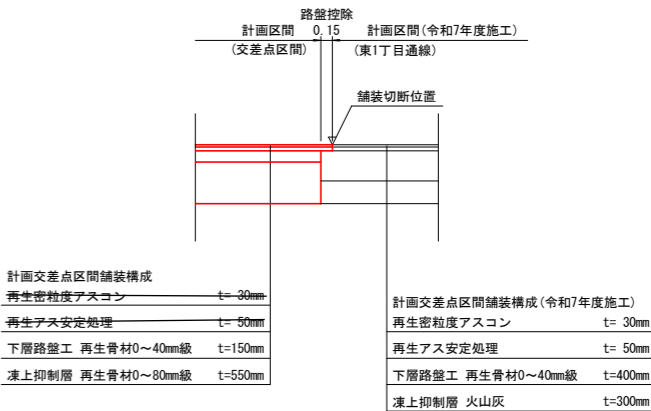
平面図 S=1:100



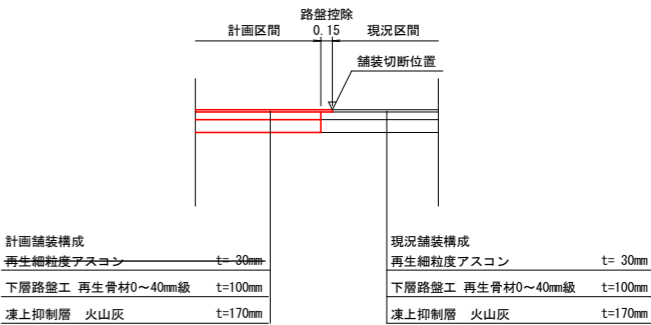
数量表

舗装切断延長 (t=8cm)	$\Sigma L=0.15+12.90+0.15 = 13.20m$
舗装切断延長 (t=3cm)	$\Sigma L=1.95+2.67+1.95 = 6.57m$
導水縁石取壊し延長	$\Sigma L= 0.80+3.15+3.14+0.80 = 7.89m$
舗装版破砕 (t=8cm) 面積	$\Sigma A= 17.97m^2$
舗装版破砕 (t=3cm) 面積	$\Sigma A= 4.56+4.54 = 9.10m^2$

舗装切断部詳細図 (車道部) S=1:50



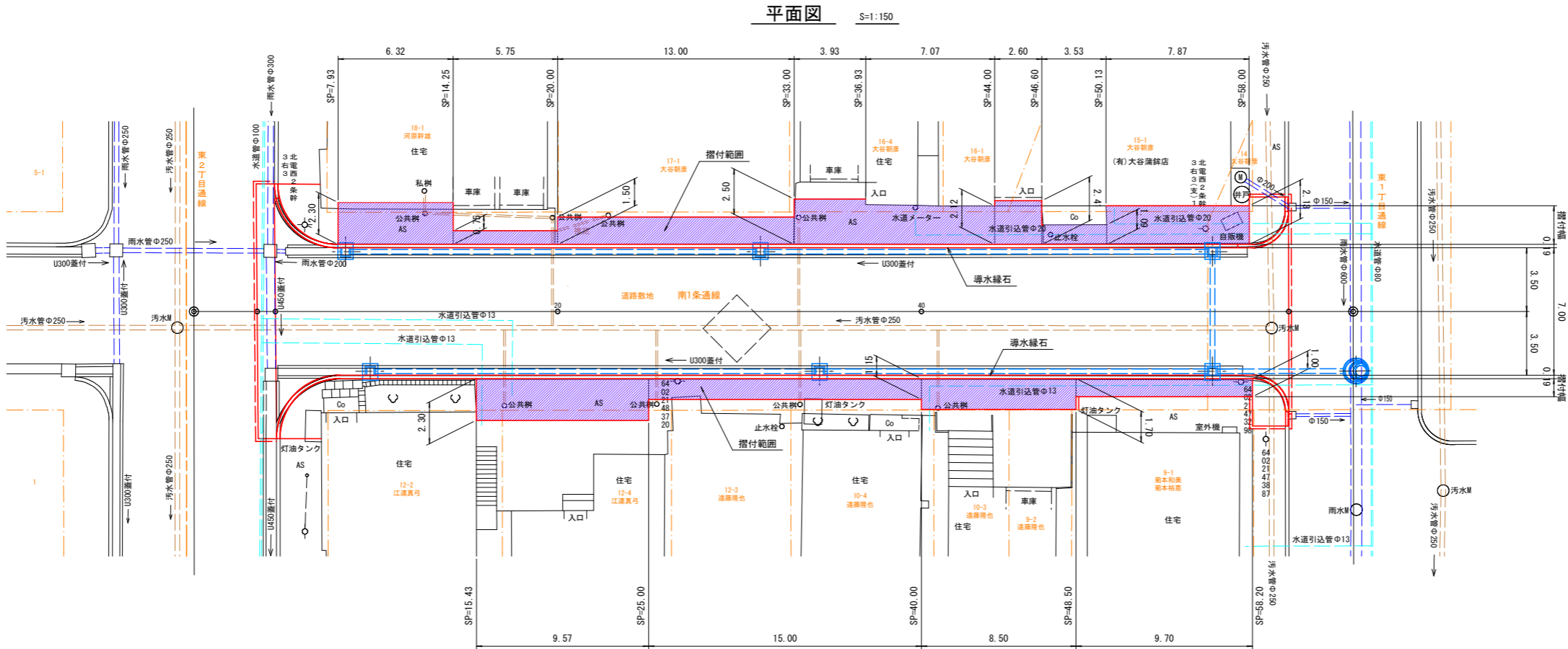
舗装切断部詳細図 (歩道部) S=1:50



年度	令和7年度		
路線名	南1条通線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	終点交差点撤去工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	16/18
設計年月	令和7年8月29日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
	網走市役所		

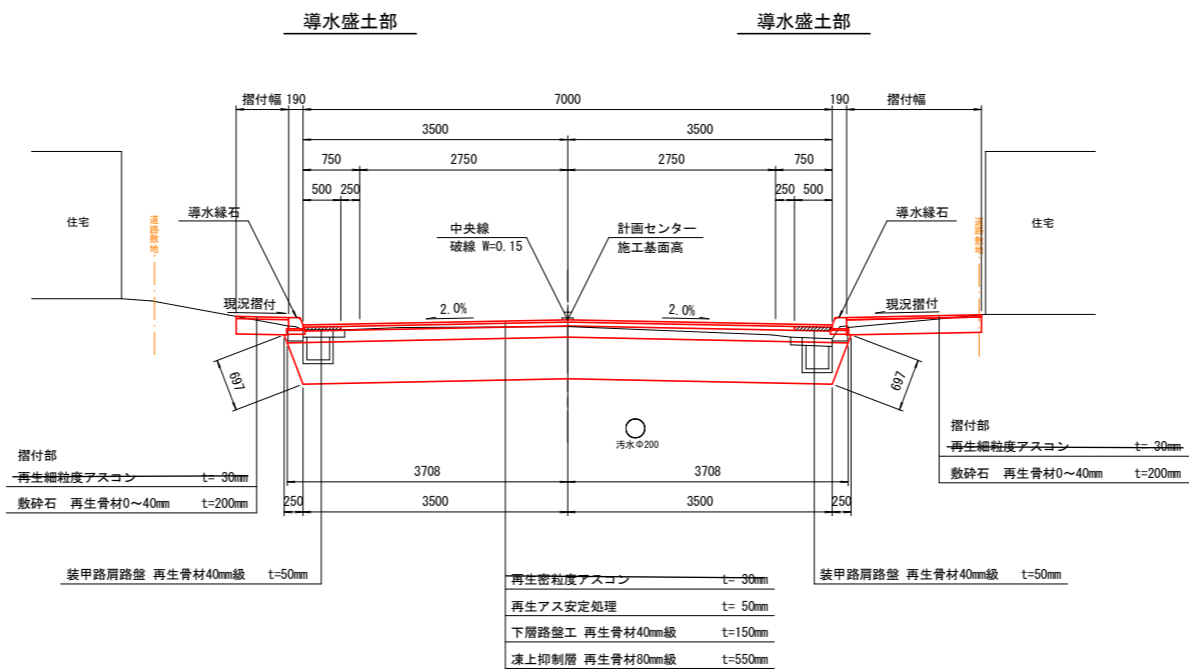
縁石背面摺付標準図・詳細図

※ 摺付区間の横断勾配は車道側に向け雨水が民地に流入しないようにすること。
公共樹、取付管については下水道課と協議して対応することとしているため
対応により舗装の撤去が必要となる場合は監督員と協議して摺付範囲を決定すること。



摺付部土工定規図

S=1:50



年度	令和7年度		
路線名	南1条通線		
工事名	南1条通線詳細設計委託		
図面名	縁石背面摺付標準図・詳細図		
縮尺	図示	図面番号	17/18
設計年月	令和7年8月29日		
設計者名	サン技術コンサルタント株式会社		
	網走市役所		